

# 平成28年における労働災害発生状況

平成28年6月末現在

北海道労働局労働基準部安全課

# 業種別労働災害発生状況

平成28年1月1日～平成28年6月30日

北海道労働局

業種別	平成28年			平成27年			対前年		業種割合 (%)	平成27年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	25	2,560	2,585	32	2,630	2,662	-77	-2.9	100.0	65	6,503	6,568
製造業	4	485	489	2	486	488	1	0.2	18.9	7	1,180	1,187
食料品	1	249	250		255	255	-5	-2.0	9.7	2	620	622
木材・家具		51	51		50	50	1	2.0	2.0		106	106
紙・印刷	2	14	16		11	11	5	45.5	0.6		36	36
窯業・土石		10	10		17	17	-7	-41.2	0.4		40	40
金属・機械	1	84	85	1	74	75	10	13.3	3.3	4	203	207
その他		77	77	1	79	80	-3	-3.8	3.0	1	175	176
鉱業												
鉱山		1	1				1		0.0			
土石採取業	1	4	5	1	10	11	-6	-54.5	0.2	2	22	24
建設業	9	315	324	14	341	355	-31	-8.7	12.5	25	967	992
土木工事業	2	83	85	5	118	123	-38	-30.9	3.3	8	308	316
建築工事業	2	120	122	3	152	155	-33	-21.3	4.7	5	440	445
木造建築業	2	57	59	1	30	31	28	90.3	2.3	4	114	118
その他	3	55	58	5	41	46	12	26.1	2.2	8	105	113
交通運輸事業		104	104	3	106	109	-5	-4.6	4.0	3	236	239
陸上貨物運送事業	3	310	313	2	326	328	-15	-4.6	12.1	11	738	749
道路貨物運送	3	292	295	1	313	314	-19	-6.1	11.4	10	696	706
陸上貨物取扱		18	18	1	13	14	4	28.6	0.7	1	42	43
港湾運送業		2	2	1	6	7	-5	-71.4	0.1	1	11	12
林業	3	50	53	2	33	35	18	51.4	2.1	4	98	102
水産業		61	61		57	57	4	7.0	2.4		173	173
商業	1	400	401	2	419	421	-20	-4.8	15.5	4	926	930
清掃・と畜業		140	140	1	169	170	-30	-17.6	5.4	1	389	390
上記以外の事業	4	688	692	4	677	681	11	1.6	26.8	7	1,763	1,770

死亡災害については死亡災害速報、休業災害については労働者死傷病報告書(休業4日以上)による同期間中に把握した件数の前年同期の対比である。

# 業種別労働災害発生状況その2

平成28年1月1日～平成28年6月30日

北海道労働局

「上記以外の事業」の内訳

業種別	平成28年			平成27年			対前年		業種割合 (%)	平成27年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
農業	1	27	28		36	36	-8	-22.2	1.1	1	117	118
畜産業	1	86	87		87	87			3.4		222	222
金融・広告業		27	27		30	30	-3	-10.0	1.0		60	60
映画・演劇業					1	1	-1	-100.0			2	2
通信業		59	59		55	55	4	7.3	2.3		117	117
教育・研究業		16	16		15	15	1	6.7	0.6		41	41
保健・衛生業		217	217		184	184	33	17.9	8.4		548	548
接客・娯楽業		144	144	3	166	169	-25	-14.8	5.6	3	402	405
その他の事業	2	112	114	1	103	104	10	9.6	4.4	3	254	257
合計	4	688	692	4	677	681	11	1.6	26.8	7	1,763	1,770

「第三次産業」の内訳

業種別	平成28年			平成27年			対前年		業種割合 (%)	平成27年確定		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
商業	1	400	401	2	419	421	-20	-4.8	15.5	4	926	930
うち小売業	1	328	329	2	343	345	-16	-4.6	12.7	4	763	767
金融・広告業		27	27		30	30	-3	-10.0	1.0		60	60
映画・演劇業					1	1	-1	-100.0			2	2
通信業		59	59		55	55	4	7.3	2.3		117	117
教育・研究業		16	16		15	15	1	6.7	0.6		41	41
保健・衛生業		217	217		184	184	33	17.9	8.4		548	548
うち社会福祉施設		144	144		122	122	22	18.0	5.6		368	368
うち医療保健業		65	65		60	60	5	8.3	2.5		164	164
接客・娯楽業		144	144	3	166	169	-25	-14.8	5.6	3	402	405
うち飲食店		54	54		77	77	-23	-29.9	2.1		178	178
うち旅館業		36	36	3	40	43	-7	-16.3	1.4	3	111	114
うちゴルフ場		22	22		15	15	7	46.7	0.9		45	45
清掃・と畜		140	140	1	169	170	-30	-17.6	5.4	1	389	390
その他の事業	2	112	114	1	103	104	10	9.6	4.4	3	254	257
うち警備業	1	32	33		33	33			1.3		68	68
合計	3	1,115	1,118	7	1,142	1,149	-31	-2.7	43.2	11	2,739	2,750

# 署別・業種別災害発生状況

平成28年1月1日～平成28年6月30日

北海道労働局

業種別 署別	全産業合計	製 造 業							鉱 業		建 設 業				交 通 運 輸 事 業	陸上貨物運送事業			港 湾 運 送 業	林 業	水 産 業	商 業		社 会 福 祉 施 設	飲 食 店	清 掃 ・ と 蓄 業	左 記 以 外 の 事 業	対 前 年 比 増 減 率		
		計	食 料 品 製 造 業	木 材 ・ 家 具	紙 ・ 印 刷	窯 業 土 石 製 品	金 属 ・ 機 械	そ の 他 製 造 業	鉱 山	土 石 採 取 業	計	土 木 工 事 業	建 築 工 事 業	木 造 建 築 業		そ の 他 建 設 業	計	道 路 貨 物 運 送 業				陸 上 貨 物 取 扱 業	小 売 業						そ の 他 商 業	
札幌中央	417	40	17	3	1	2	10	7		1	39	11	15	5	8	33	46	42	4				88	77	11	21	10	44	95	9.4%
	456	57	29	1	1		12	14		1	42	10	17	2	13	28	50	47	3				89	78	11	38	23	34	94	
札幌東	576	89	44	2	3		20	20			77	23	43	1	10	39	96	89	7				125	96	29	24	27	36	63	-16.7%
	480	84	43	4	5	1	19	12			55	9	26	6	14	35	80	71	9				102	87	15	17	8	21	78	
函館	184	48	28	6		3	7	4			26	12	8	3	3	10	20	20			2	10	24	20	4	11	4	14	15	3.3%
	190	49	32	3	1		8	5			24	8	8	5	3	8	14	14			4	12	32	25	7	8	1	10	28	
小樽	76	23	13	3	1		2	4			4	2	1		1	2	8	8		1			9	9		3		5	21	15.8%
	88	24	17	4			1	1	1		5	3	2			5	10	9	1			2	17	15	2	2		5	18	
岩見沢	82	24	7			4	6	7			8	3	2	1	2	1	11	11			1		8	8		5	2	6	16	3.7%
	85	12	4	1		1	2	4	1		14	8	3	2	1	1	11	11					8	6	2	7	2	6	23	
旭川	172	26	12	4	1		4	5		1	22	7	8	3	4	6	20	20			1		31	26	5	9	6	13	37	12.8%
	194	42	12	11	1	1	9	8			27	4	11	7	5	6	30	29	1		5		30	23	7	12	2	13	27	
帯広	193	41	30	1	1		1	8			18	3	11	2	2	4	26	26			11		25	17	8	5	2	8	50	3.1%
	199	47	30	4			10	3		2	22	3	10	8	1	2	27	27			13		30	24	6	6	1	8	41	
滝川	70	14	7	3	1		2	1		1	16	8	7	1	1	2	7	7				1	8	6	2	4	3	4	10	-2.9%
	68	15	2	2	3	1	3	4		1	13	2	4	6	1	2	5	5			1		11	8	3	4	1	2	13	
北見	132	31	15	10		3	1	2			23	5	13	3	2	2	12	12			4	10	15	15		6	7	8	14	-3.0%
	128	28	14	12				2			23	6	10	6	1	2	13	13			11	5	12	9	3	7	1	4	22	
室蘭	68	19	9			2	4	4		1	11	2	4	3	2		9	8	1				8	6	2	6		5	9	2.9%
	70	11	5	1			3	2			8	2	5		1	1	5	5					16	13	3	6	1	6	16	
釧路	237	54	36	5			7	6		1	40	22	16	1	1	5	27	27		1	4	18	27	23	4	12	3	13	32	-20.7%
	188	46	27		1		7	11			24	5	8	8	3	4	23	21	2	2	6	26	14	12	2	11	2	9	21	
名寄	59	16	7	3			3	3			13	4	4	3	2	2	3	3			4	2	4	3	1	2	1	2	10	-10.2%
	53	11	3	3	1	1	1	2			15	7	4	4		2	2	2				1	5	5		3	2	1	11	
留萌	42	2	2								9	4	3	1	1		6	6			1	5	6	4	2	2	2		9	-42.9%
	24	5	4					1		1	5	1		1	3		1	1				10	1	1					1	
稚内	36	5	5								6	4	1	1			5	5			2	4	4	4		1		2	7	13.9%
	41	9	8	1							7	4		1	2	1	3	3			3	1	3	1	2	6		4	4	
浦河	75	6	1	4		1				1	8	3	4	1							2	5	7	6	1	1	1		44	-6.7%
	70	2	2								6	3	1	1	1	1	3	3			4	3	1	1		3			47	
苫小牧	206	42	15	6	3	1	8	9		2	25	7	9	2	7	3	31	29	2	5	2	2	28	23	5	10	8	8	40	-2.4%
	201	41	13	4	3	4	10	7			25	8	10		7	4	34	32	2		2	1	26	19	7	12	7	14	35	
倶知安	37	8	7			1					10	3	6		1		1	1			1		4	2	2		1	2	10	35.1%
	50	6	5					1			9	2	3	2	2	2	2	2			4		4	2	2	2	3	3	15	
合計	2,662	488	255	50	11	17	75	80		11	355	123	155	31	46	109	328	314	14	7	35	57	421	345	76	122	77	170	482	-2.9%
	2,585	489	250	51	16	10	85	77	1	5	324	85	122	59	58	104	313	295	18	2	53	61	401	329	72	144	54	140	494	
対前年比増減率	-2.9%	0.2%	-2.0%	2.0%	45.5%	-41.2%	13.3%	-3.8%			-54.5%	-8.7%	-30.9%	-21.3%	90.3%	26.1%	-4.6%	-4.6%	-6.1%	28.6%	-71.4%	51.4%	7.0%	-4.8%	-4.6%	-5.3%	18.0%	-29.9%	-17.6%	2.5%

(注) 本統計は死傷病報告による死傷件数である。上段は前年、下段は当年である。

# 平成28年における死亡災害発生状況 [速報]

平成28年1月1日～平成28年6月30日

北海道労働局

業 種	平 成 28 年		平 成 27 年 同 期		対 前 年 比 較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
全 産 業	25 ( 5 )	100.0	32 ( 5 )	100.0	-7	-21.9	-7	-25.9
製 造 業	4 ( 0 )	16.0	2 ( 0 )	6.3	2	100.0	2	100.0
鉱 業	1 ( 0 )	4.0	1 ( 0 )	3.1	0	0.0	0	0.0
建 設 業	9 ( 3 )	36.0	14 ( 2 )	43.8	-5	-35.7	-6	-50.0
交通運輸事業	0 ( 0 )	0.0	3 ( 1 )	9.4	-3	-100.0	-2	-100.0
陸上貨物運送事業	3 ( 2 )	12.0	2 ( 0 )	6.3	1	50.0	-1	-50.0
港湾運送業	0 ( 0 )	0.0	1 ( 0 )	3.1	-1	-100.0	-1	-100.0
林 業	3 ( 0 )	12.0	2 ( 0 )	6.3	1	50.0	1	50.0
その他の事業	5 ( 0 )	20.0	7 ( 2 )	21.9	-2	-28.6	0	0.0

(注) 1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の( )内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

# 平成28年における死亡災害発生状況(その他の事業の内訳)

平成28年1月1日～平成28年6月30日

北海道労働局

業種	平成28年		平成27年同期		対前年比較			
	死亡者数	構成比 (%)	死亡者数	構成比 (%)	全件数		交通事故を除く	
					増減数	増減率	増減数	増減率
その他の事業	5 ( 0 )	100.0	7 ( 2 )	100.0	-2	-28.6	0	0.0
小売業	1 ( 0 )	20.0	2 ( 0 )	28.6	-1	-50.0	-1	-50.0
医療保健業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
社会福祉施設	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
清掃・と畜業(ビルメン テナンス業を除く)	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
ビルメンテナンス業	0 ( 0 )	0.0	1 ( 0 )	14.3	-1	-100.0	-1	-100.0
ゴルフ場の事業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
警備業	1 ( 0 )	20.0	0 ( 0 )	0.0	1	—	1	—
農業・畜産業	2 ( 0 )	40.0	0 ( 0 )	0.0	2	—	2	—
水産業	0 ( 0 )	0.0	0 ( 0 )	0.0	0	—	0	—
その他	1 ( 0 )	20.0	4 ( 2 )	57.1	-3	-75.0	-1	-50.0

(注)1. 本統計は死亡災害報告に基づき、上記期間について集計したものである。

2. 死亡者数欄の( )内は、交通事故による死亡者数で、内数である。

3. 本年については集計期間中の把握件数であり、昨年については集計期間中の発生件数である。

# 平成28年 死亡災害発生状況

## 平成28年1月1日～平成28年6月30日

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号		4号		5号		6-2号		7-2号		その他 の事業	合計										
	製造業	うち木材木 製品製造業	鉱山保安法 適用事業	土石採取業	建設業	道路貨物 運送業	その他の 運輸業	陸上貨物 取扱業	港湾運送業	林業	水産業															
年別																										
平成18年	10	1		1	29	10	5	3		6	5	24	93													
平成19年	8		1		26	14	3	5		5	4	24	90													
平成20年	9	3		1	28	12	2	1		8	1	19	81													
平成21年	3	1			30	6	1	1	1	1	5	21	69													
平成22年	5				22	15	1	3	1	11	9	27	94													
平成23年	4	1		3	10	14	1		1	5	6	21	65													
平成24年	8				27	10	1		1	4	4	28	83													
平成25年	6			1	22	7	2		1	4	4	17	64													
平成26年	4			1	22	6	2			4	6	20	65													
区分 月別 年別	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計	当 月 分	累 計		
平成 27 年	1月						2	2			1	1					1	1			1	1	5	5		
	2月					1	1	2			2	3						1			1	2	4	9		
	3月	2	2			1	3	1	1		3							1			2	4	6	15		
	4月		2			1	5	8	1	1	3						1	2				4	6	21		
	5月		2			1	1	9		1	3			1	1						3	7	5	26		
	6月		2			1	5	14		1	3	1	1									7	6	32		
	7月		2			1	2	1	15	1	2	3										2	9	5	37	
	8月		2			2	4	19		2	3											1	10	5	42	
	9月	1	3			2	2	21	1	3	3												10	5	47	
	10月	1	4			2	2	23	2	5	3												10	5	52	
	11月	1	5			2	2	25	2	7	3												10	6	58	
	12月	2	7			2	2	25	3	10	3												2	12	7	65
平成 28 年	1月	1	1					2	2															3	3	
	2月		1					3	5	1	1												2	2	6	9
	3月	1	2					5	1	2													2	4	13	
	4月	1	3					7	2	2													2	4	5	18
	5月	1	4					8	1	3													1	5	5	23
	6月		4			1	1	9	1	3														5	2	25
	7月																									
	8月																									
	9月																									
	10月																									
	11月																									
	12月																									
対前年 同期比	件数 ±0	2	±0	±0	±0	±0	1	±0	-4	-5	±0	2	±0	-3	-1	-1	±0	-1	±0	1	±0	±0	±0	-2	-4	-7
	百分率 ±0	100.0	±0	±0	±0	±0	-	±0	-80.0	-35.7	±0	200.0	±0	-100.0	-100.0	-100.0	±0	-100.0	±0	50.0	±0	±0	±0	-28.6	-66.7	-21.9





# 平成28年 署別・業種別死亡災害発生状況

平成28年1月1日～平成28年6月30日

北海道労働局

業種別	1号		2号		3号	4号		5号		6-2号	7-2号	その他 の事業	合計
	製造業	うち木材木 製品製造業	鉱山保安法 適用事業	土石採取業	建設業	道路貨物 運送業	その他の 運輸業	陸上貨物 取扱業	港湾運送業	林業	水産業		
署別													
札幌中央				1	1								2
札幌東	1				1								2
函館													
小樽												1	1
岩見沢													
旭川	1				2	1						1	5
帯広	1				1							1	3
滝川						1						1	2
北見										2		1	3
室蘭													
釧路						1							1
名寄					1								1
留萌					1								1
稚内					1								1
浦河													
苫小牧	1				1					1			3
倶知安													
計	4			1	9	3				3		5	25

平成28年 業種別・事故の型別・起因物別死傷災害発生状況

平成28年1月1日～平成28年6月30日

北海道労働局

事故の型番号	業種番号											起因物番号											99															
	業種	1	2	3	4	5	6-2	7-2	その他	計	11	12	13	14	15	16	17	21	22	23	31	32		33	34	35	36	37	39	41	51	52	61	71	91	92	99	
事故の型	業	業	業	業	業	業	業	業	業	業	計	機	機	機	機	機	機	等	等	物	器	器	置	等	備	等	具	備	等	等	等	等	等	等	等			
1	墜落・転落	59	1	117	93	3	1	4	5	148	431			9	3		8	105	5							1	100	6	158		2	4	30					
2	転倒	125		47	74	60	3	4	11	514	838			5	3		1	20	9						2	18	24	9	302		16	10	402		17			
3	激突	22	1	19	17	1	1	1	2	53	117			5	5	1	1	18	6							9	8	8	30		6	6	13		1			
4	飛来・落下	20	1	21	14	1	2	1	13	28	103			3	4	1	6		2	5	2					4	12	2	2		22	16	21	1				
5	崩壊・倒壊	11	1	10	5			4	1	17	49			1					1	1	1					6	3	3	2		9	11	11					
6	激突され	23	1	17	14	4		16	4	56	135			4	4	6	4	9	12	4						16	7	2	5		9	2	43	3	5			
7	はさまれ・巻き込まれ	111		30	22	3	6	2	17	79	270		4	10	12	12	73		11	43	13		1	2		19	8	6	11		14	15	16					
8	切れ・こすれ	52		28	3	2	1	1	8	3	71	169		44	1	14	23			1	1					52	6	1	2		14	2	8					
9	踏抜き	1									1																											
10	おぼれ		1							1	2																						2					
11	高温・低温の物との接触	21			1	1				3	18	44				1		1			1		2	3		3	7	6	1	6	2	1	9	1				
12	有害物との接触	1		1							2																		2									
13	感電	1									1																	1										
14	爆発																																					
15	破裂	1		2	1						4								1		1											2						
16	火災	1								2	3																		3									
17	交通事故(道路)	7		17	21	22				3	66	136			1						30	104											1					
18	交通事故(その他)																																					
19	動作の反動・無理な動作	30		14	30	7	4	1	9	175	270			1	3		1	7	5							7	10	4	67		8	36	26	4	91			
90	その他	3		1						1	5	10														1					1		1	5	2			
99	分類不能																																					
合計		489	1	5	324	295	104	18	2	53	61	1233	2585		4	61	43	27	123	5	34	243	150	3		3	5	2	136	185	48	580	11	104	105	583	14	116

# 平成28年 製造業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
28	1	11時台	パルプ・紙・紙加工 工業製造業	50人以上 99人	崩壊・倒壊	荷	被災者は、古紙保管ヤード内で古紙ペール(古紙を圧縮した直方体で番線結束したもの。)のはい崩しに従事していたが、古紙2個がフォークリフトにより抜き取られ、その後にパレットの片づけ作業で被災者が古紙に近づいた時、11個の古紙が崩壊しその下敷きになったもの。
28	3	11時台	一般機械器具製造業	50人以上 99人	激突され	動力クレーン等	被災者は、長さ約8m、幅約20cm、重量約600kgの鉄骨部材の下に垂木を配置するため鉄骨部材の近くで待機していたが、別の作業者が天井クレーンで鉄骨部材をつり上げようと地切りした際、鉄骨部材が横にずれて隣に置いてあった同形状の鉄骨部材に激突し、激突された鉄骨部材が被災者側へ倒れて下敷きとなったもの。
28	4	8時台	パルプ・紙・紙加工 工業製造業	100人以上 299人	はさまれ・巻き込	一般動力機械	被災者は、製紙工場において、抄造中に断紙したため、復旧のため湿紙を取り除く作業を行ったところ、抄造マシンの回転していたロール機の間挟まれたもの。
28	5	15時台	食品製造業	50人以上 99人	墜落・転落	動力運搬機	被災者は、敷地内の作業道(幅員4.7m)をフォークリフトで後進走行中、路肩から逸脱し、高さ1.8m下の沢へフォークリフトと共に転落し、車体の下敷きとなったもの。

# 平成28年 建設業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
28	1	13時台	土木工事業	10人以上29人	崩壊・倒壊	環境等	被災者は、斜面下方において斜面に堆積させていた土砂をドラグショベルを使用してダンプに積み込む作業を行ってところ、斜面の土砂が突然崩れ、ドラグショベルが横倒しとなって土砂に埋まり、約2時間半後に救出されたが死亡したものの。
28	1	12時台	建築工事業	10人以上29人	有害物等との接触	危険物・有害物等	マンション新築工事において、廊下のコンクリート壁及び天井に玉吹き塗装を行っていた被災者ら2名が倒れているのを、別の工事業者が発見したものの。窓、戸等の開口部は塗装養生シートで密閉されており、玉吹き塗装にガソリンエンジン式のコンプレッサーを使用していた。被災者とともに発見された1名については調査中。
28	2	13時台	その他の建設業	10人未満	墜落・転落	仮設物・構築物等	被災者を含む総勢12名により、屋根上で軒先の雪を屋根下に落としていたところ、屋根上の雪が全て屋根を滑り落ち、12名全員が落雪に巻き込まれ、生き埋めとなったものの。
28	2	13時台	その他の建設業	10人以上29人	墜落・転落	仮設物・構築物等	被災者を含む総勢12名により、屋根上で軒先の雪を屋根下に落としていたところ、屋根上の雪が全て屋根を滑り落ち、12名全員が落雪に巻き込まれ、生き埋めとなったものの。
28	2	12時台	その他の建設業	10人以上29人	交通事故（道路）	建設用等機械	電柱建替工事現場に行くため、事業場から高所作業車を運転し、国道（片側1車線）を走行していたところ、吹雪のため減速運転していた大型トラックに追突したものの。
28	4	15時台	土木工事業	10人以上29人	交通事故（道路）	乗物	被災者は、水道工事現場の道路上において、ランマーを使用して地盤を締め固めしていたところ、通行止めの看板及びバリケードを突破してきた乗用車に激突され、停車していた4トンダンプカーと当該乗用車との間に挟まれたものの。
28	4	7時台	建築工事業	30人以上49人	交通事故（道路）	動力運搬機	被災者は、会社から工事現場に向かうため4トンダンプを運転し道道を走行中、緩い右カーブにおいて道路左側の路外にはみだし横転し、頭を強く打ったものの。現場は片側一車線で、事故当時路面は乾燥していた。

## 平成28年 建設業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
28	5	16時台	建築工事業	10人以上29人	崩壊・倒壊	仮設物、構築物、建築物等	木造2階建ての牛舎解体工事において、解体用つかみ機を用いて1階部分の壁(コンクリートブロック積み)を倒そうとしていたところ、何らかの原因により当該壁が倒れ、退避していなかった被災者が当該壁の下敷きとなったもの。
28	6	14時台	建築工事業	10人未満	墜落・転落	仮設物、構築物、建築物等	被災者は、木造2階建ての集合住宅の建築工事現場において、高さ6.8mの屋根上で野地板を張る作業を終えて、屋根から外部足場に移動中に墜落したものの。

# 平成28年 陸上貨物運送事業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
28	2	7時台	道路貨物運送業	10人未満	交通事故（道路）	動力運搬機	被災者は、雪の排雪作業を行うためダンプトラック3台で片側1車線の国道を走行中、先頭を走行していた被災者のダンプトラックが右カーブに差し掛かった時、路肩に立っていた電柱に激突して横転したもの。路面は乾燥していた。
28	3	10時台	道路貨物運送業	30人以上 49人	激突され	仮設構造物、建築物等	被災者は、事業場の交通安全旗の金属製ポールが古くなって錆びていたため撤去作業中、トラクターショベルのバケットに乗り、高さ約6mの位置に繊維ベルトを掛けて地上に降りた後、被災者が繊維ベルトを引っ張ったところポールが倒れ、被災者の頭部に当たったもの。
28	5	4時台	道路貨物運送業	30人以上 49人	交通事故（道路）	動力運搬機	被災者がトラックを運転して国道を走行中、被災者のトラックが中央線を越えて対向車線にはみ出し、対向車線を走行していたトラックと正面衝突したもの。

# 平成28年 林業における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
28	3	11時台	林業	10人未満	激突され	環境等	被災者は、皆伐作業現場で単独にてチェーンソーを用いて伐倒作業をしていたが、被災者が休憩時間になっても土場に戻らなかったため同僚が様子を見に行ったところ、木の下敷きとなっている被災者を発見した。被災者が下敷きとなった伐倒木は、胸高直径43センチメートル、高さ31メートルのカラマツであった。
28	3	13時台	林業	10人未満	はさまれ・巻き込	建設用等機械	被災者と同僚2名がブルドーザーの運転席以外の場所に乗車し、土場から作業現場まで移動した後、作業現場に到着した当該ブルドーザーが帰路に向けて方向転換するために旋回し後退した時、ブルドーザー後部(ウインチ部)に乗車していた被災者が、後退中のブルドーザーに轢かれたもの。
28	5	10時台	林業	10人未満	激突され	環境等	風倒木除去処理の林業現場において、被災者が風倒木(トドマツ・樹高24.16m)の下敷きになっているのを発見した。被災者の倒れていた場所近くには伐根(トドマツ)があり、その伐倒先には当該伐根から切り離された伐倒木(長さ25.38m)があった。

## 平成28年 その他の業種における死亡災害

発生年	発生月	時刻	業種	規模	事故の型	起因物	災害の状況
28	2	9時台	農業	10人未満	墜落・転落	仮設物・構築物等	被災者は、同僚と2名でD型倉庫屋根に上り除雪作業をしていたところ、屋根板を踏み抜き、倉庫内に約5.7メートル墜落したものの。
28	2	5時台	その他の事業	100人以上299人	墜落・転落	仮設物・構築物等	被災者は、ビルの守衛業務を朝9時から24時間行う予定であったが、翌朝、出社してきた同僚が踊り場に倒れている被災者を発見したもの。階段を踏み外して踊り場に転落し、壁に頭を打ち付けたものと推定される。
28	4	7時台	畜産業	10人未満	激突され	荷	被災者は、他の労働者と車両系建設機械のバケットを小型移動式クレーンを用いてトラックの荷台へ積込む作業中、他の労働者が小型移動式クレーンを運転して地切りした際、バケットの重心が移動してバケットが回転したため、バケット付近にいた被災者の足下がすくわれると同時にバケットからフックが外れ、バケットとともに被災者が用水路へ転落し、用水路の法面と当該バケットの間に挟まれたもの。
28	4	8時台	小売業	30人以上49人	はさまれ・巻き込まれ	動力クレーン等	被災者は、1階から2階に上昇していたエレベーターが途中で停止したため、エレベーターの動力を切り、2階の昇降路の扉を開け、上半身だけ搬器に入り、停止した原因である積み荷の引っ掛かりを取り外していたところ、搬器が落下したため、搬器の天井と2階の床先との間に挟まれたもの。
28	5	17時台	その他の事業	10人以上29人	おぼれ	環境等	被災者は、一般廃棄物処理場で、事業場と電話で話をしたのを最後に行方不明となり、翌々日に捜索した結果、処理場内の調整池(水深約1.8m)に沈んでいるのが発見されたもの。死因は水死と判定された。
28	6	15時台	土石採取業	10人未満	おぼれ	環境等	被災者は、事業場の砂利採取場において砂の採取業務に従事中、砂を掘削した箇所に溜まった湧水(水深2.65m)に転落し溺死したもの。被災者は、湧水が溜まった箇所から離れた位置で、ドラグ・ショベルでダンプトラックへ砂の積み込み作業を行っていたが、姿が見えなくなったことから水中を捜索したところ発見された。



## 前月把握分

発 生 年	発 生 月	時 刻	業 種	規 模	事 故 の 型	起 因 物	災 害 の 状 況
28	5	17時台	その他の事業	10人以上 29人	おぼれ	環境等	被災者は、一般廃棄物処理場で、事業場と電話で話をしたのを最後に行方不明となり、翌々日に捜索した結果、処理場内の調整池(水深約1.8m)に沈んでいるのが発見されたもの。死因は水死と判定された。
28	5	16時台	建築工事業	10人以上 29人	崩壊・倒壊	仮設物、建築物、構築物等	木造2階建ての牛舎解体工事において、解体用つかみ機を用いて1階部分の壁(コンクリートブロック積み)を倒そうとしていたところ、何らかの原因により当該壁が倒れ、退避していなかった被災者が当該壁の下敷きとなったもの。
28	5	4時台	道路貨物運送業	30人以上 49人	交通事故(道路)	動力運搬機	被災者がトラックを運転して国道を走行中、被災者のトラックが中央線を越えて対向車線にはみ出し、対向車線を走行していたトラックと正面衝突したものの。
28	6	14時台	建築工事業	10人未満	墜落・転落	仮設物、構築物、建築物等	被災者は、木造2階建ての集合住宅の建築工事現場において、高さ6.8mの屋根上で野地板を張る作業を終えて、屋根から外部足場に移動中に墜落したものの。
28	6	15時台	土石採取業	10人未満	おぼれ	環境等	被災者は、事業場の砂利採取場において砂の採取業務に従事中、砂を掘削した箇所に溜まった湧水(水深2.65m)に転落し溺死したもの。被災者は、湧水が溜まった箇所から離れた位置で、ドラグ・ショベルでダンプトラックへ砂の積み込み作業を行っていたが、姿が見えなくなったことから水中を捜索したところ発見された。